

# ちがいは宝だ

## 夏期総合セミナー

保育のねらいとなぜ？を対話する、総幼研グループワーク研修

令和8年度-3  
研修会のご案内

日程 令和8年 **7月24日** (金)

会場 東京都・TKP 東京駅カンファレンスセンター  
(東京駅徒歩1分！日帰りOK！)

共催 総幼研関東支部



一般社団法人 総合幼児教育研究会



昨年大阪にて開催、100名以上にご参加いただき好評を博した『夏期総合セミナー』を、今年は関東支部共催のもと、東京にて開催します。「ねらい」をキーワードに、ひとつの正解に頼るのではなく、参加者の課題意識や自園の事例、現状を持ち寄って、参加者どうしが対話し気づきを得る研修です。

※自園の事例を発表し合う前提のため、中堅以上の先生を推奨します。

今回は午後5つの分科会で構成され、未満児や以上児の保育、行事や探究、さらにはAI活用と、それぞれ課題を持ち寄ってじっくりと話し合うグループワークの場を設けます。「ねらい」をふまえて、なぜするのか、どんなことを実践するのか。3時間の分科会を通して、自園の課題に対して新たな方向性を見出す場となれば幸いです。



# —保育のねらいとなぜ？を対話する—

## 本研修のポイント

- 1 保育の「なぜ？」を深掘りし紐解くことで、目の前の子どもの育ちを見通す「ねらいのねらい」を語り合う研修です。
- 2 日常の「日課」から「行事」「探究あそび」まで！幅広い保育活動のねらいを明確にすることで、自園に持ち帰れるアイデアが見つかります。
- 3 「違いは宝」を実感！ 理念を共有する会員園どうしの対話を通して、新しい視点と共に「自園らしさ」を再発見する、心地よい刺激の場です。



# 全 体 会

## 午前の部

### 基調講演 『『ねらいのねらい』を考えよう』

登壇 ■ 秋田 光彦 先生 (総幼研会長・パドマ幼稚園学園長)

## 午後の部

### 「まとめのセッション」

登壇 ■ 秋田 光軌 先生 (パドマ幼稚園園長)  
岡田 都世子 先生 (総幼研インストラクター)  
浜田 智峰 先生 (総幼研インストラクター)  
中島 美和子 先生 (パドマ幼稚園総主任)  
岡田 尚子 先生 (パドマ幼稚園教務主任)

## 「どう組み込む？未満児保育と総幼研」

担当 ■ 岡田 都世子 先生（総幼研インストラクター）

**対象 全ての先生** 未満児（0、1、2歳児）の保育は保育者のかかわり（愛着形成、スキンシップ、コミュニケーションなど）がたいせつな時期です。この時期にどのように総幼研の活動を組み込むかで悩まれていませんか？「やらせる」のではなく、子どもが「自分からやりたくなる」活動へ。もう一度、未満児保育における「あそび」としての総幼研活動を見直してみましょう。

## 「子どもの段階をふまえた総幼研活動」

担当 ■ 浜田 智峰 先生（総幼研インストラクター）

**対象 全ての先生** 既存のカリキュラムに縛られて、「〇歳の〇月だから、ここまでの活動をしなくちゃ」と決めつけてはいませんか？冷静にいまの自分のクラスの「段階」を確認しましょう。目の前の姿に寄り添い、活動が本気の「あそび」になるための細やかな「段階」とは何でしょうか。

この研修では、一緒にその答えを探していきます。また、園生活の活動は全てつながっています。なぜその活動をしているのか、共に考えましょう。

## 「一緒に考えてみよう。行事の『ねらい』とは」

担当 ■ 岡田 尚子 先生（パドマ幼稚園教務主任）

事例発表 ■ エンゼルステーション保育園

**対象 中堅以上の先生** いま、各園ではどのような行事に取り組んでいますか。時短や内容の改定、構成の変更、行事そのものの廃止や転換など、いろいろなチャレンジがあります。何のためこの行事をやってるの？ その「ねらい」を達成するためには？ 子どもも保護者も楽しめる行事とは？ これって「行事保育」では？

参加園の事例を持ち寄りながら、ねらいに基づいた行事のあり方についてみんなで話し合い、視野を広げましょう。



## 保育のねらいと子ども理解を再考する

4

### 「一緒に考えてみよう。 総幼研と『探究』あそびの未来系」

担 当 ■ 中島 美和子 先生 (パドマ幼稚園総主任)

事例発表 ■ 認定こども園 小田原みどり学園

**対象** 中堅以上の先生 「探究」はいまや保育の世界でもたいせつなキーワードです。日課や課題など、総幼研の活動から「探究」の芽をどう引き出しはぐくんでいくか、また多様な保育の姿から「探究」のねらいをどう見立てるか、事例を元に紐解きます。

あそびの4要素にも加わった「探究」には、園独自の取り組みやアイデアがあるはず。参加園の事例を持ち寄って、それぞれのあそびのねらいと、そのころについて話し合います。

## 園運営における、AI活用法を学ぶ

5

### 「実践！AIの便利な活用法」

講 師 ■ 岩貞 光祐 様 (クリエイティブスタディ株式会社代表取締役)

担 当 ■ 繁澤 邦明 (総幼研事務局次長)

**対象** 園経営層・事務担当者 凄まじいスピードで進化しているAI業界。様々な情報が飛び交う中で、「何をどう活用すればいいのかわからない」「何ができるのか、実際に触って教えてほしい」という声もお聞きしています。

今回は、GoogleのAIサービスGeminiやNotebookLMを中心に、実際に触って活用法を理解する場とします。セキュリティ面も含めて学び、園運営の一助につなげます。

※ノートパソコンをお持ちの上、ご参加を推奨します。

※ChatGPTなど、他のAIを活用されていても大丈夫です。

夏期  
総合  
セミナー



# 開催要項

日時 令和8年7月24日(金) 11時00分開会・17時00分閉会予定

会場 TKP 東京駅カンファレンスセンター  
東京都中央区八重洲1丁目8-16 新槇町ビル 12階  
TEL: 03-3517-2380  
JR線 東京駅 八重洲中央口 徒歩1分・  
東京メトロ丸ノ内線 東京駅 自由通路経由 徒歩7分



対象 総幼研会員園の全ての先生方

※参加者ごとに、午後に参加する分科会を選んでいただきます。  
※自園の事例を発表し合う前提のため、中堅以上の先生を推奨します。

参加費 **昼食付** 1人あたり **12,500円** (税込)

※宿泊費は含まれません。宿泊をご希望の場合は、各自ご手配をお願いします。

## 日程

- 10:30 受付開始
- 11:00 開会式
- 11:05 全体会①・基調講演  
『ねらいのねらい』を考えよう
- 12:00 昼食
- 13:00 分科会1～5
- 16:00 全体会会場へ移動
- 16:10 全体会②  
「まとめのセッション」
- 16:55 閉会式
- 17:00 終了・解散

## 参加にあたって

- 午後のプログラムでは、第1分科会から第5分科会のいずれかひとつを選んで参加いただきます。議論を深めるため、途中で分科会の移動はできませんのでご了承ください。なお、各分科会20名程度の参加を想定しています。
- 各分科会ではそれぞれ、自園の事例や課題点を持ち寄ってご参加いただきます。改めて各分科会ごとに事前アンケートをお送りいたしますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。また、各分科会にて紹介される事例は、あくまでも各園のチャレンジの一例とご理解ください。

1

### 本部事務局宛に申し込み

総幼研ホームページよりお申し込みをお願いいたします。



※申込締切  
**7月10日(金)**

2

### 本部事務局より 申し込み内容確認のご連絡

申込時にご記入のメールアドレスに、申込後3日以内に、本部事務局より申込内容の確認・振込金額・振込先の情報をお送りします。

3

### 参加費のお振り込み

メール内容に不備がないかご確認の上、**7月17日(金)**までにお振り込みください。

※7月18日(土)以降のキャンセルは、返金できかねますのでご了承ください。

申し込み方法